

『法は語りません、

言葉は方法でしか有りません。』

お大師さま『一切経開題』

美味しいお菓子に名前を付けて
その美味しさを言葉で説明は出来
るでしょう。でも、言葉はお菓子
には成れません。

貴方には名前は有り、回りは貴
方の事をいろいろと言ひ表すでし
よう。でも、言葉が貴方に成るこ
とはあり得ません。

なのに、何故、人は經典や書物
を読んで、佛の代理人を気取つ
て、講説を論じるのでしょうか。

滑稽な話では有りませんか。

佛さまへの感謝は然るべきでし

よう、憧れて求めて止まない志し
も有つて良き者でしょう。

でも、心境の変化は、言葉では
ありません、何所までも、本人の
尊厳と自覚が備わらない限り、理
解は出来ていません。

何を急いで、誰を追い越そうと
しているのでしょうか。向かうべ
きは、我がこころです。律するべ
きは、我が欲の数々です。

自身に帰り、こころに巣くつて
いる本当の鬼を沈めましょう。

相模 千手院 川上修詮